



報道関係社各位
プレスリリース

2019年5月14日
Junify Corporation

働き方改革プラットフォーム「TeamSpirit」とセキュアなテレワーク環境を構築できる Junify がシステム連携

オフィス外でもセキュアに情報を管理し、労働時間とプライベートの明確な切り分けをシステム的に実現

カリフォルニア州、パロアルト

Junify（ジュニファイ）Corporation と株式会社チームスピリットはテレワーク環境に適した IT ソリューションを連携して提供することを発表致します。この連携により、働き方改革プラットフォームである「Team Spirit」のお客様に、より安全なセキュリティを付加してご利用頂けるようになります。これによりテレワークの環境においても超過労働をリアルタイムに把握することも可能になります。

さらに、Junify が提供する勤務状態の ON/OFF を切り替えるスイッチにより、勤務時間中とプライベートの時間間に明確な区切りをいれることができます。勤務状態が ON の時は会社の情報にアクセスができ、OFF の時はアクセスができない状態になり、また、ジオフェンスを用いた情報へのアクセスの場所による制限などを行い、より高いレベルのセキュリティレベルを実現することもできます。

近年のクラウドベースの業務アプリケーションに加え、常時ネットワークに接続可能なスマートフォンの普及により、勤務状態とプライベートを切り分けることは難しくなっています。この「仕事から切り離される権利」は世界的な問題であり、2017年フランスで施行された労働法や、今年ニューヨークでも法案が提出され議論をされています。日本においても同様に、本年4月に働き方改革関連法が施行されました。同時に、東京2020年大会に向けて、交通量の緩和や企業の生産性の向上のため、テレワークの奨励が行われています。テレワークにより生産性が60%以上向上されると見込まれる中、未だに13.9%の企業がテレワークを導入しておりません。テレワーク導入企業はこれから増加することが見込まれています。

チームスピリットについて

「TeamSpirit」は勤怠管理、就業管理、工数管理、経費精算、電子稟議、社内SNS、カレンダーなど、社員が毎日使う社内業務を一元化したクラウドサービスです。複数の機能が連携して動くことで入社から退社までの働く人に関する活動情報が自然に集まる仕組みとなっており、収集したデータの分析により働き方の可視化をすることで、社員が取り組むべき重要な活動を洗い出し、生産性の向上につながる効果的なタイムマネジメントが可能になります。モバイルにも対応し場所を問わずどこでもシステムを利用することができるので、近年増加しているテレワークなど多様な働き方にも最適なサービスです。

Junify Corporationについて

Junify Corporation はカリフォルニア州パロアルトを拠点とする会社で、スマートフォン時代に最適化した次世代のITセキュリティプラットフォームとして、クラウドサービスのセキュリティ管理を行うサービスを開発しています。Junify は個々のスマートフォンを特徴的な方法で活用することにより、セキュリティと生産性の両方を向上させることができます。現在のクラウドアプリケーション活用とスマートフォンの普及が進んだ状況において、セキュリティの課題は大きくなっており、この課題に対してのよりよい方法を提案します。同時に、Junify によりオフィスから離れて働く人に対しても、業務とプライベートの区分けをしっかりとし、業務中の個人用途でのスマートフォン使用を減らす機能も提供します。ITシステム管理者にとっても、働く人々にとっても、より安全で生産性の高い環境を提供します。



Junify Corporation

2225 East Bayshore Rd, Suite 100

Palo Alto, California 94303 USA

<https://www.junify.jp>

info-jp@junify.com